



千葉大学 大学院医学研究院 病原細菌制御学

Department of Molecular Infectiology, Graduate School of Medicine, Chiba University

当研究室は病原細菌の病原性発現機構を解明することによって、
細菌感染症のコントロールを目指しています。

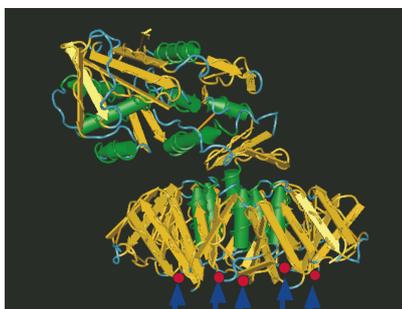
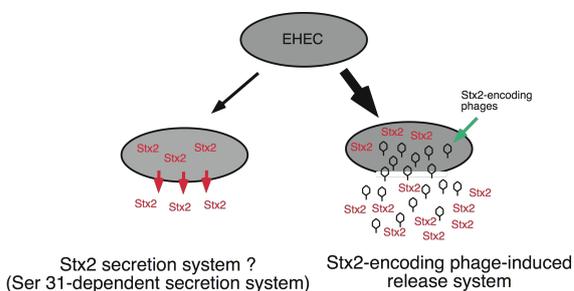
研究テーマ

病原細菌の蛋白毒素発現機構や宿主防御抵抗性機構に注目して、
以下のような研究を行なっています。

1. 腸管出血性大腸菌が産生する志賀毒素の産生分泌機構の解明、
およびそれに関わる分子の特定
2. 高病原性腸管出血性大腸菌の宿主防御機構抵抗因子の特定、
および病原性制御方法の開発
3. 緑膿菌の低濃度マクロライド療法の効果的治療法の開発、お
よび臨床応用

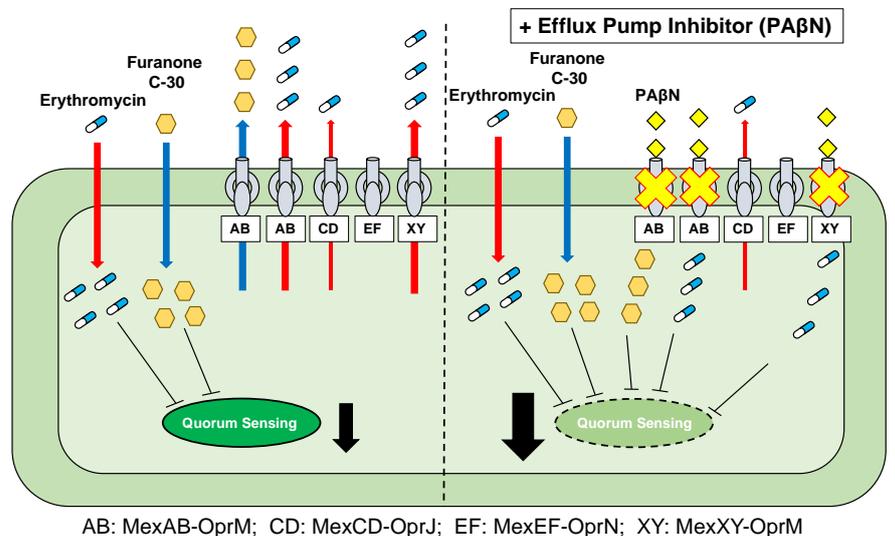
今までの解析結果

志賀毒素の分泌機構の解析



Serine 31 residues of B subunit (x5)

Efflux of erythromycin and furanone C-30 by efflux pumps and the effect of efflux pump inhibitor PAβN



興味のある方は以下に連絡してください。

連絡先: 清水 健 tshimizu@faculty.chiba-u.jp
研究室HP: <https://www.m.chiba-u.jp/dept/bacteriology/>